

重要種一覧（両生類・爬虫類・哺乳類）

No.	綱和名	目和名	科和名	種和名	学名	文化財保護法	種の保存法	RL	北海道				東北		北陸	中部	四国	九州		確認河川数				
									渚滑川	石狩川	後志利別川	釧路川	馬淵川	鳴瀬川	阿賀野川	菊川	肱川	渡川	菊池川					
1	両生綱	有尾目	サンショウウオ科	エゾサンショウウオ	<i>Hynobius retardatus</i>			情報不足(DD)												1				
2				キタサンショウウオ	<i>Salamandrella keyserlingii</i>			準絶滅危惧(NT)												1				
3				イモリ科	アカハライモリ	<i>Cynops pyrrhogaster</i>			準絶滅危惧(NT)												1			
4		無尾目	アカガエル科	トウキョウダルマガエル	<i>Rana porosa porosa</i>			準絶滅危惧(NT)											2					
5	爬虫綱	カメ目	イシガメ科	ニホンイシガメ	<i>Mauremys japonica</i>			情報不足(DD)											3					
6				スッポン科	ニホンスッポン	<i>Pelodiscus sinensis</i>			情報不足(DD)											3				
7	哺乳綱	モグラ目（食虫目）	モグラ科	エチゴモグラ	<i>Mogera etigo</i>			絶滅危惧 B類(EN)											1					
8				ネズミ目（齧歯目）	リス科	ニホンリス	<i>Sciurus lis</i>			絶滅のおそれのある地域個体群(LP)(中国地方、九州地方)											0			
						エゾシマリス	<i>Tamias sibiricus lineatus</i>			情報不足(DD)											1			
				ネコ目（食肉目）	クマ科	ヒグマ	<i>Ursus arctos</i>			絶滅のおそれのある地域個体群(LP)(石狩西部、天塩・増毛地方)											0			
						ツキノワグマ	<i>Selenarctos thibetanus</i>			絶滅のおそれのある地域個体群(LP)(下北半島、紀伊半島、東中国地域、西中国地域、四国山地、九州地方)											0			
						イタチ科	エゾクロテン	<i>Martes zibellina brachyura</i>			準絶滅危惧(NT)											2		
9						チョウセンイタチ	<i>Mustela sibirica coreana</i>			準絶滅危惧(NT)											0			
						イイズナ	<i>Mustela nivalis</i>			絶滅のおそれのある地域個体群(LP)(本州)											0			
10							エゾオコジョ	<i>Mustela erminea orientalis</i>			準絶滅危惧(NT)										1			
									両生類水系別確認種数				0		1	0	1	0	1	2	0	0	0	0
									爬虫類水系別確認種数				0		0	0	0	0	0	1	2	1	1	1
									哺乳類水系別確認種数				1		2	1	0	0	0	1	0	0	0	0
									両生類地方別確認種数				2						1	2	0	0	0	
									爬虫類地方別確認種数				0						1	2	1	1	1	
									哺乳類地方別確認種数				3						0	1	0	0	0	

注1) は、RL地域個体群で該当地域外での確認、または自然分布域外での確認を示す。
 注2) 種数の計数は「平成18年度版河川水辺の国勢調査 基本調査マニュアル[河川版]」に準拠して行った。

- 凡 例)
 文化財保護法
 特天： 特別天然記念物、天： 天然記念物
 種の保存法「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」
 国内希少野生動植物種および緊急指定種
 RL 環境省編(2006：両生類、爬虫類) 「レッドリスト 両生類、爬虫類」
 RL 環境省編(2007：哺乳類) 「レッドリスト 哺乳類」
 絶滅：我が国ではすでに絶滅したと考えられる種
 野生絶滅：飼育・栽培下でのみ存続している種
 絶滅危惧 A類：ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種
 絶滅危惧 B類：A類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種
 絶滅危惧 類：絶滅の危険が増大している種
 準絶滅危惧：現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
 情報不足：評価するだけの情報が不足している種
 付属資料「絶滅のおそれのある地域個体群」
 ：地域的に孤立しており、地域レベルでの絶滅のおそれが高い個体群